

わたしたちのまちの財政状況

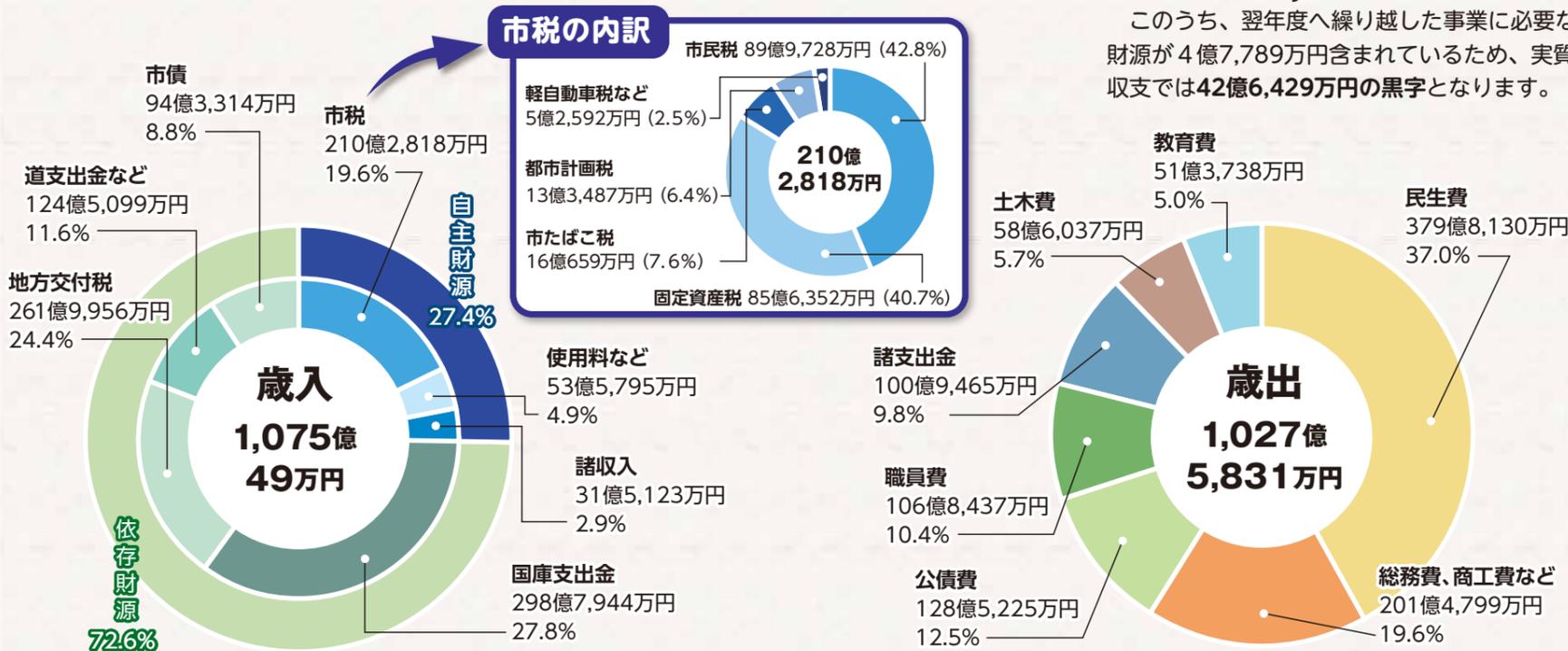
21 (令和3) 年度一般会計と特別・企業会計の決算

一般会計

一般会計とは、教育や福祉、土木など基本的な行政運営に要する経費を、市税などを主な財源として経理する会計のことです。

歳入総額 1,075億49万円 — **歳出総額 1,027億5,831万円** = **差引額 47億4,218万円**

このうち、翌年度へ繰り越した事業に必要な財源が4億7,789万円含まれているため、実質収支では42億6,429万円の黒字となります。



21 (令和3) 年度決算の特徴

例年に比べ、歳入では国庫支出金の割合が、歳出では民生費の割合が大きくなっています。これらの大きな要因は、住民税非課税世帯等へ現金を支給した住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給費（約32億円）等によるものです。

特別・企業会計の決算

●特別会計の決算 特別会計とは、特定の事業やサービスを提供するため、利用者から保険料や使用料などをいただき、その財源をもとに事業を運営していくための会計のことです。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
国民健康保険	168億2,065万円	167億7,179万円	4,886万円	
国民健康保険阿寒診療所事業	4億4,199万円	4億4,199万円	0	
国民健康保険音別診療所事業	3億1,596万円	3億1,596万円	0	
後期高齢者医療	26億1,480万円	25億6,894万円	4,586万円	
介護保険	保険事業勘定	169億888万円	164億4,463万円	4億6,425万円
	介護サービス事業勘定	8,898万円	8,898万円	0
魚揚場事業	1億4,659万円	1億4,659万円	0	
駐車場事業	1億6,199万円	1億1,091万円	5,108万円	
動物園事業	4億5,363万円	4億5,007万円	356万円	

●企業会計の決算 企業会計とは、自ら事業を行い、そこから得たお金で運営していく、民間企業と同様の経理を行う会計のことです。

会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額
病院事業	収益的収支 ^(※)	196億270万円	185億1,115万円	10億9,155万円
	資本的収支 ^(※)	9億9,245万円	17億4,893万円	△7億5,648万円
水道事業	収益的収支	53億1,397万円	42億8,090万円	10億3,307万円
	資本的収支	29億614万円	57億1,542万円	△28億928万円
工業用水道事業	収益的収支	6,835万円	5,925万円	910万円
	資本的収支	-	2,926万円	△2,926万円
下水道事業	収益的収支	74億9,911万円	62億4,817万円	12億5,094万円
	資本的収支	23億1,968万円	46億5,210万円	△23億3,242万円
公設地方卸売市場事業	収益的収支	9,783万円	8,284万円	1,499万円
	資本的収支	2,844万円	4,804万円	△1,960万円
港湾整備事業	収益的収支	6億9,764万円	5億5,515万円	1億4,249万円
	資本的収支	1億4,442万円	33億5,038万円	△32億596万円

※収益的収支…経常的企業活動に伴い、年度内に発生すると見込まれるすべての収益とそれに対応するすべての費用。
 ※資本的収支…施設の整備や企業債の償還元金等の支出、またそれらに要する資金としての企業債収入等。



主な市有財産の現在高

(22 (令和4) 年 3月31日現在)

有価証券	3億5,636万円
債権	17億9,249万円
基金	138億6,428万円
土地	4,315万㎡
建物	112万㎡
山林	4,745万㎡